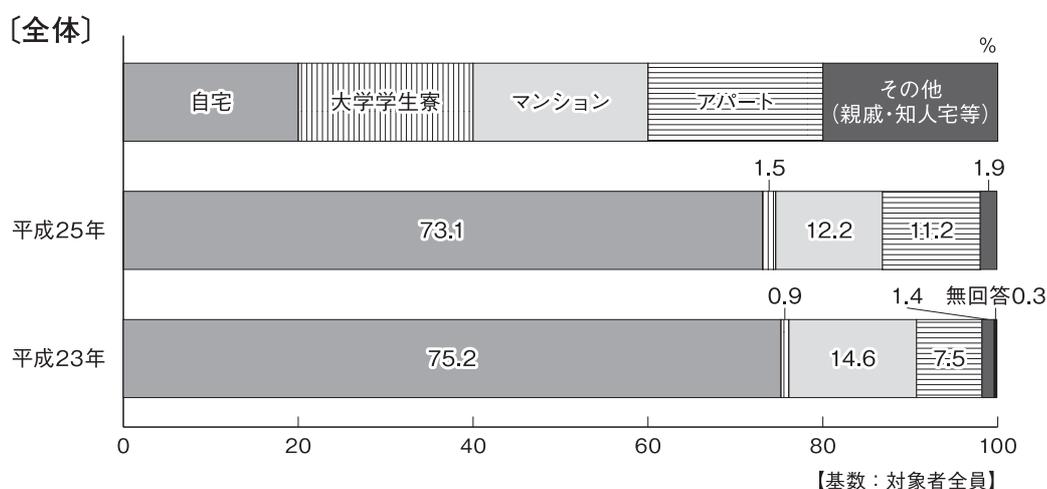


住居形態

問6

あなたの住居形態は次のうちどれですか？



自宅生はおよそ7割、自宅外生の「大学学生寮」、「親戚・知人宅等」の住まいが微増

本学学生の住居形態をみると、「自宅」から通学していると回答した学生の割合が73.1%と平成23年度調査に引き続き高い結果となった。

一方で、「大学学生寮」、「親戚・知人宅等」と回答した学生が、平成23年度調査に比べて増加し「マンション」と回答した学生が減少していることから、自宅以外から通学する際に比較的安価な住居を選択する傾向にあることがわかる。

これは、昨今の不況により、経済的に不安定な状況が続いていることから、受験生が自宅から通学できる大学を選択する傾向にあることや、多少通学時間を要したとしても下宿の費用を考慮し、自宅から通学する学生が増加していることが要因として挙げられる。

これらの状況を踏まえ、学生が勉学に集中できるよう、大学として奨学金制度の充実等の施策を行う必要性が高まっていると言えるだろう。